

事務事業評価シート(事後評価)

事業コード 09-03-01	事務事業名 街路灯整備事業等	所管部課 都市整備部 道路管理課
-------------------	-------------------	------------------------

施策コード 安2-2	施策名 防犯・交通安全の推進	施策目標 防犯や交通安全を推進し、安心して暮らせるまちづくりを進めます。
---------------	-------------------	---

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等
	夜間における道路交通安全及び防犯対策のため、道路上の街路灯を整備し、安全で快適な市民生活の向上を図る。 事業内容・実施方法等／補助の概要：補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等 ※該当する予算事業名・節目を明記する 道路の新設などにより防犯・交通安全対策として街路灯が必要である箇所及び市民から要望のあった箇所に、街路灯の設置または既設街路灯の照度アップを実施する。 また、平成22年度に近年開発が進んでいるLED街路灯の試験設置(7基)を行った。	■ 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領
事業開始時期 合併前から 年度 実施形態 <input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ()		

項目	単位	20年度	21年度	22年度	23年度
事業費(A)		5,341	4,936	5,187	5,556
財源内訳	千円				
国庫支出金・都支出金		0	0	0	0
地方債		0	0	0	0
その他()		0	0	0	0
一般財源		5,341	4,936	5,187	5,556
所要人員(B)	人	0.15	0.15	0.15	0.15
人件費(C)=平均給与×(B)	千円	1,225	1,212	1,212	1,225
臨時職員賃金等(C')	千円	0	0	0	0
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	6,566	6,148	6,399	6,781
単位当たりコスト(E)=(D)/(街路灯設置数)	千円	50	60	43	0

活動等指標	単位	20年度	21年度	22年度	23年度
①街路灯設置数	実績値 箇所	132	102	149	
②照度アップ箇所数	実績値 箇所	14	13	4	
《指標の説明・数値変化の理由 など》 市民要望などによる街路灯の新設や照度アップの箇所数(道路新設、道路移管も含む)					
成果指標	単位	20年度	21年度	22年度	23年度
一 設置箇所総数	目標値 箇所	11,100	11,200	11,300	11,400
	実績値 箇所	11,097	11,199	11,348	
二	目標値				
	実績値				
《指標の説明・数値変化の理由 など》 街路灯総設置数の前年度との比較					

事業環境等	市民・関連団体等の意見(アンケート結果など)	防犯意識の高い地域から新設設置要望及び照度アップ要望がある。また、街路灯の灯りが農作物に影響を及ぼすために設置できない箇所がある。
	都内26市のサービス水準との比較(平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下 他市でも同様の事業を行なっている。 平成22年度にLED街路灯の試験設置を行ったが、三鷹市は平成20年度に、青梅市は平成22年度に試験設置をしている。
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 代替・類似サービスはない。

事業コード 09-03-01	事務事業名 街路灯整備事業等	所管部課 都市整備部 道路管理課
-------------------	-------------------	------------------------

施策コード 安2-2	施策名 防犯・交通安全の推進	施策目標 防犯や交通安全を推進し、安心して暮らせるまちづくりを進めます。
---------------	-------------------	---

【一次評価】

検証項目		ランク	一次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度 (緊急性)	2	<input type="checkbox"/> 拡充	<p>市内の道路には未だに暗い箇所があることから、防犯上、不安を抱えている市民も多く、新設置や照度アップ化を含めた街路灯の整備は継続する必要がある。</p> <p>また、近年になり開発が進んでいるLED街路灯は、省電力、高効率、CO2の排出量削減などが期待されており、今後は設置の検討が必要であると考えられる。現時点では、設置コストが高く、また耐久性の実証データがないため、本市における試験設置の結果や、東京都や近隣区市の状況などを注視するものとする。また、開発事業により街路灯が市へ移管される場合のLED街路灯設置なども合わせた検討が必要となる。</p>
	事業の必要性	2	<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施	
	事業主体の妥当性	3	<input type="checkbox"/> 改善・見直し	
B	直接のサービスの相手方	3	<input type="checkbox"/> 抜本的見直し	
	事業内容等の適切さ	2	<input type="checkbox"/> 休止	
	受益者負担の適切さ	3	<input type="checkbox"/> 廃止	
C	市民ニーズの把握	2	<input type="checkbox"/> 廃止	

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【二次評価】

検証項目		ランク	二次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度 (緊急性)	2	<input type="checkbox"/> 拡充	<p>街路灯新設や照度改良は、市民要望も多く、防犯・交通安全の観点からも継続して実施すべき事業である。なお、要望に対する審査基準を設けることは現実的には困難と思われるが、判定過程の透明性について改善余地がないか検証することが求められる。また、市民からの要望のほか、警察など関係機関から危険情報を入手する機会を設ける等の検討も必要である。一方、LED街路灯は地球温暖化対策と経費節減の両面から高い期待が寄せられている。器具の信頼性に懸念もあり、年々品質改良が重ねられる現状では試験導入(実証実験)は適切な対応と思われるが、LEDに対する市民関心度は高いことから、実証実験に基づく結果について、アンケートなどを基に分析し、市民公表することも検討されたい。</p>
	事業の必要性	2	<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施	
	事業主体の妥当性	3	<input type="checkbox"/> 改善・見直し	
B	直接のサービスの相手方	3	<input type="checkbox"/> 抜本的見直し	
	事業内容等の適切さ	2	<input type="checkbox"/> 休止	
	受益者負担の適切さ	3	<input type="checkbox"/> 廃止	
C	市民ニーズの把握	2	<input type="checkbox"/> 廃止	

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>街路灯の整備は、市民の交通安全や防犯対策の観点から必要性は高く、継続して実施すべき事業である。LED街路灯の導入については、コストや信頼性、安全性等を検証した上で進める必要があるが、コスト面では、本年、LED街路灯の設置に配慮した電気料金体系の見直し(10ワットまでの電灯に適用する料金区分の新設)が行われる見込みである点にも留意されたい。</p>